



アートスパークホールディングス株式会社

2016年12月期 第2四半期

決算説明補足資料

目次



1.業績ハイライト

1-1.連結損益計算書 2

1-2.連結貸借対照表 3

1-3.事業セグメント別損益の状況 4



2.事業セグメント別の概況

2-1.クリエイターサポート事業 5

2-2.コンテンツソリューション事業 6

2-3.UI/UX事業 7



3.今期の主要施策 8



ご質問、お問い合わせ、免責事項等 13

1-1.連結損益計算書

単位：千円

	期間比較(1月～6月)			※ご参考
	2015年12月期 第2四半期	2016年12月期 第2四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	2,157,480	2,256,806	+4.6%	4,156,911
営業利益	23,356	457,416	+1,858%	88,488
経常利益	4,081	430,974	+10,460%	62,226
純利益	3,045	368,846	+12,013%	34,791

■業績の概況

- ・売上高：前年同期99,326千円増加
- ・営業利益：前年同期434,060千円増加
- ・経常利益：営業外費用で支払利息、為替差損の合計29,721千円等により430,974千円の経常利益
- ・純利益：税金費用、非支配株主帰属当期純利益等により368,846千円の純利益

■トピック（2016年4月～6月）

- ・クリエイターサポート事業及びU I / U X事業を中心に注力
- ・7月以降に見込んでいた売上が前倒し計上

1-2.連結貸借対照表

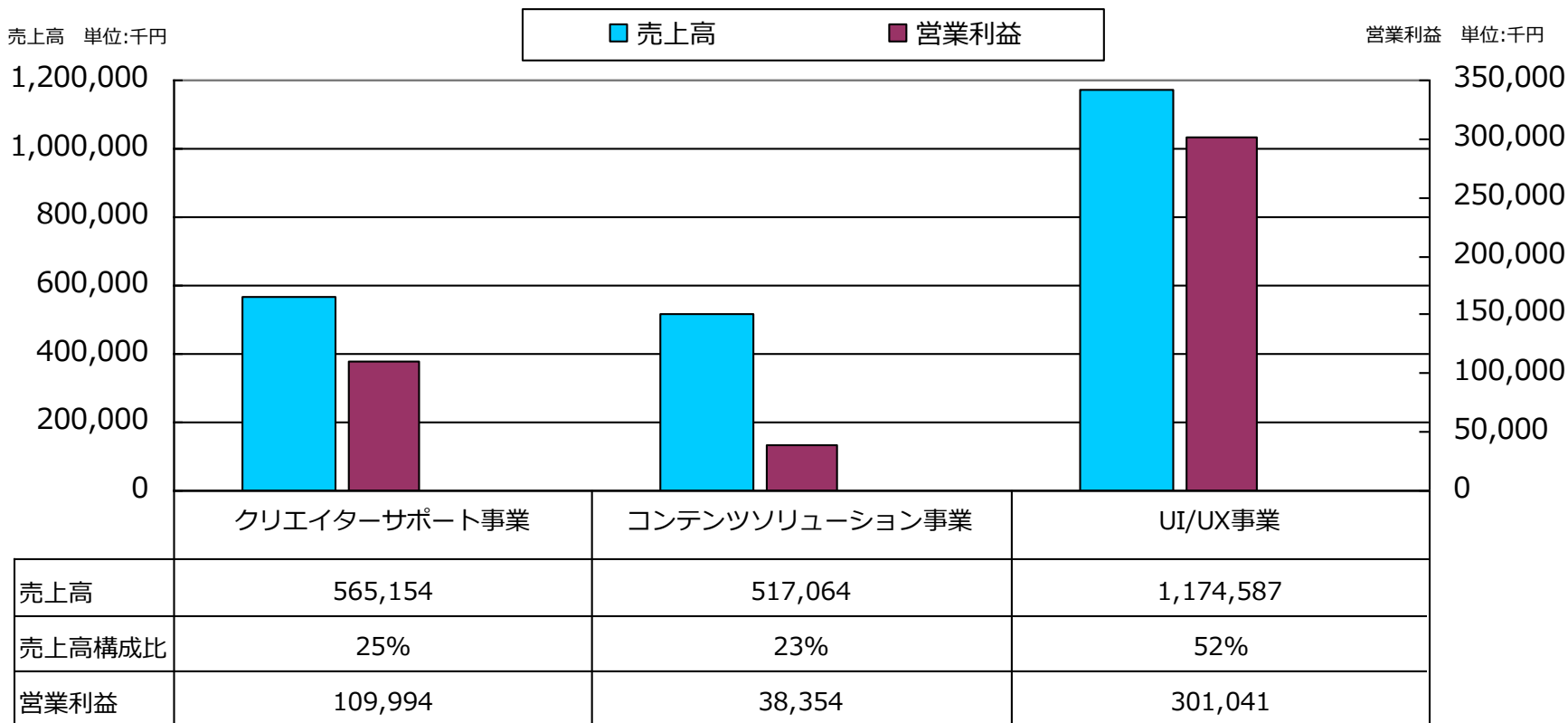
単位：千円

	前連結会計年度末 (2015年12月末日)		当連結会計年度第2四半期末 (2016年6月末日)		
	金額	構成比	金額	構成比	前期末増減額
流動資産	2,085,545	57.9%	2,725,702	67.0%	640,156
固定資産	1,514,332	42.0%	1,337,783	32.9%	△176,548
繰延資産	3,043	0.1%	1,826	0.1%	△1,217
資産合計	3,602,921	100.0%	4,065,312	100.0%	462,390
流動負債	975,882	27.1%	998,737	24.6%	22,855
固定負債	187,233	5.2%	220,527	5.4%	33,294
負債合計	1,163,115	32.3%	1,219,265	30.0%	56,149
純資産合計	2,439,806	67.7%	2,846,046	70.0%	406,240
負債・純資産合計	3,602,921	100.0%	4,065,312	100.0%	462,390

■ 主な増減の内容

- ・ 資産の部：現金及び預金の増加+598,098千円、売掛金の増加+25,694千円、仕掛品の増加+42,644千円
ソフトウェアの減少-85,793千円、ソフトウェア仮勘定の減少-39,295千円、投資有価証券の減少-45,288千円
- ・ 負債の部：未払法人税等の増加+49,762千円、賞与引当金の増加+56,688千円、長期借入金の増加+26,843千円、
買掛金の減少-34,391千円、短期借入金の減少-26,642千円、1年内返済予定長期借入金の減少-22,132千円
- ・ 純資産の部：ストック・オプション権利行使により資本金・資本剰余金の増加+58,596千円、四半期純利益計上により利益剰余金の増加+355,431千円

1-3.事業セグメント別損益の状況



■売上高

- ・クリエイターサポート事業が19.3%増加、コンテンツソリューション事業は6.5%減少、UI/UX事業は4.4%増加。

■営業損益

- ・クリエイターサポート事業、コンテンツソリューション事業、UI/UX事業、それぞれ増益。

2-1. クリエイターサポート事業

単位：千円

	期間比較(1月～6月)			※ご参考
	2015年12月期 第2四半期	2016年12月期 第2四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	473,808	565,154	19.3%	964,642
営業損益	72,467	109,994	51.8%	135,304

■業績の概要

売上高では、対前年同期で91,346千円の増加となり、営業損益では、対前年同期で37,527千円の増加となりました。

■トピック (2016年4月～6月)

- ・「CLIP STUDIO PAINT EX」がアニメーション制作会社の株式会社シグナル・エムディのアニメに採用。
- ・株式会社アイビスが開発・販売するスマートフォン用お絵描きアプリ「アイビスペイント」と「CLIP STUDIO PAINT」が連携可能となり、トップクラスのアプリとソフトの連携により快適な作画環境を実現。
- ・創作活動支援サイト「CLIP」の登録者数は65万人を突破。(6月末時点)

2-2.コンテンツソリューション事業

単位：千円

	期間比較(1月～6月)			※ご参考
	2015年12月期 第2四半期	2016年12月期 第2四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	558,168	517,064	△7.4%	1,154,718
営業損益	26,365	38,354	45.5%	6,190

■業績の概要

売上高では、対前年同期41,104千円減少となり、営業損益では対前年同期11,989千円の増加となりました。

■トピック (2016年4月～6月)

- ・電子書籍ビューア「BS Reader for Browser」と、株式会社メディアドウのコンテンツ配信システム「md-dc」を組み合わせたソリューションが楽天株式会社の「楽天マンガ」に採用。
- ・韓国Nexcube Corp. が電子書籍ビューア「BS Reader for Browser」を利用して、同国内向けに提供する「PEANUTOON」に電子書籍の配信を開始。



2-3.UI/UX事業

単位：千円

	期間比較(1月～6月)			※ご参考
	2015年12月期 第2四半期	2016年12月期 第2四半期	前年同期比	2015年12月期 通期
売上高	1,125,503	1,174,587	4.4%	2,070,184
営業損益	△95,622	301,041	黒字転換	△88,351

■業績の概要

売上高では、対前年同期49,084千円増加となり、営業損益では、対前年同期396,663千円の増加となりました。

■トピック (2016年4月～6月)

- ・ HMIの基盤であるUIオーサリングツール「exbeans UI Conductor」のHMIツール及びランタイムソフトウェアを用い、QNX社のQNX CARプラットフォームに搭載したメータークラスター向けソリューションを開発、東京ビッグサイトにて開催の「組込みシステム開発技術展」のQNXブースで展示。
- ・ ドイツのベルリンで開催された「CAR HMI EUROPE 2016」に欧州自動車関連企業とともにセッションスピーカーとして参加。
- ・ 7月以降に見込んでいた売上が前倒し計上。
- ・ 6月に構造改革の一環として、連結子会社株式会社エイチアイ関西の保有全株式の譲渡を決議。

3. 今期の主要施策


1. グループのソフトウェアIP開発を加速するため、グループ各社をまたぐ開発マネージメントの深耕

( ArtSpark HD Inc.)

2. 引き続き、経営効率向上に注力し、更なる構造改革を実施

( ArtSpark HD Inc.)

3. CLIP STUDIOの開発・提供を継続し、ユーザー数をグローバルで拡大

( クリエイターサポート事業)

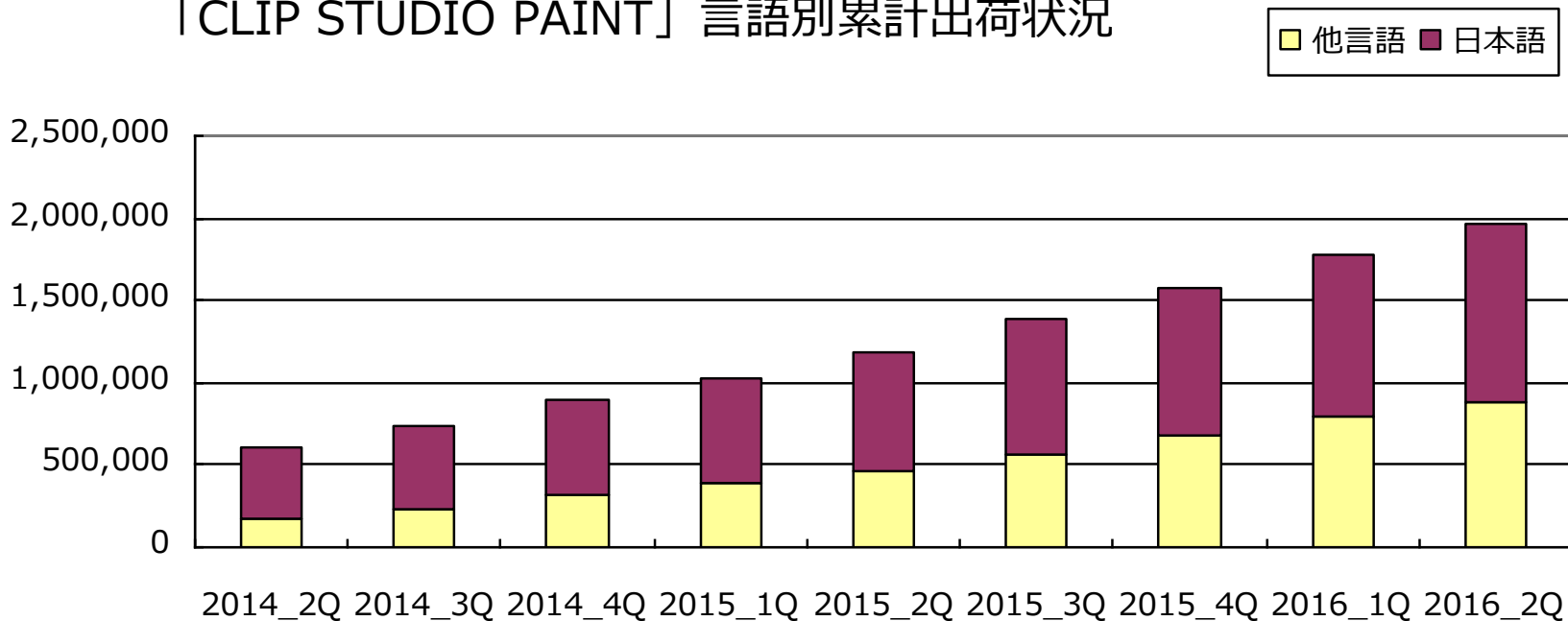
4. CLIP STUDIOプラットフォームを活用したコンテンツ制作・流通・再生にまつわるサービスの提供

( コンテンツソリューション事業)

5. 自動車向け自社IP製品ビジネス(HMI・テレマティクス)の更なる拡大 ( UI/UX事業)

3-3.クリエイターサポート事業

「CLIP STUDIO PAINT」言語別累計出荷状況



「CLIP STUDIO」の海外展開は2013年第3四半期より開始、英語、繁体字、フランス語、スペイン語と多言語に対応。

■トピック（2016年4月～6月）

- ・急成長する韓国のマンガ市場に向けて「CLIP STUDIO PAINT」の韓国語版の提供を開始。
- ・国内では企業・学校向けに「CLIP STUDIO PAINT EX スーパーライセンス365」の提供を開始。

3-4.コンテンツソリューション事業

クリエイターに必要な”すべて”をつなぐ

ソフトウェア

プロセス

環境

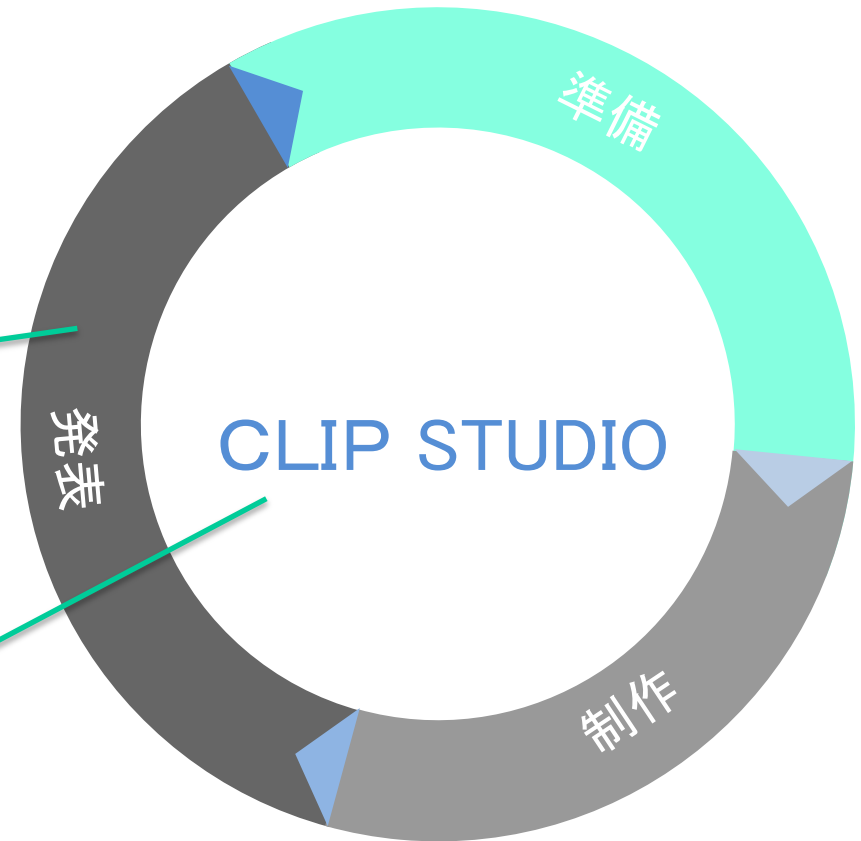
サービス

人

情報・コンテンツ

2D・3D・電子書籍で培った
ノウハウの融合により、
クリエイターに新たな価値を提供

全世界・マルチデバイス等
でユーザーを拡大



3-5.UI/UX事業

exbeans UI Conductor (エックスビーンズ ユーアイ コンダクター)



UI Conductorは組込HMIを開発するための統合的なソフトウェア群です。ツール上で素材配置、インタラクション設定、アニメーション設定をオーサリングした、プロジェクトデータを実装環境上で量産開発することができます。

3D機能の強化とマルチプレビューの対応などの新機能を盛り込んだ最新バージョンをリリース

3-5.UI/UX事業

exbeans Affinity (エックスビーンズ アフィニティ)



新たに提供を開始する、Webアプリケーションプラットフォーム

テレマティクスサービス（自動車等に携帯電話等を利用してサービスを提供すること）を始めとした様々なサービスを実現するための汎用ライブラリであり、また柔軟なサービスアプリ開発に耐えられるコアライブラリです。Webアプリケーションプラットフォームとして利用することで、容易に情報配信や更新、情報収集が可能です。

**【IR窓口】**

Tel : 03-6820-9590

Email : ir@artspark.co.jp

本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2016年6月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。